

株式会社ジェイコムイースト 板橋局
2013年度(平成25年)第15回 放送番組審議会 議事録

2013年度 株式会社ジェイコムイースト板橋局 放送番組審議会は、2014年3月7日(金)、板橋局で開催された。

<放送番組審議会委員>

ご出席 (五十音順)

青 山 輝 雄 様 川 邊 紀 雄 様 坂 野 文 雄 様
鈴 木 静 雄 様 佐 野 康 子 様(※代理出席)
原 田 曠 暉 様

ご欠席

北 島 千 洋 子 様 榎 木 恭 子 様(※)

事業者側から局の現況報告及びJ:COMチャンネルの報告があった。

【質疑応答・意見交換】

(区内の観光名所のPRを)

委員 板橋区は観光が弱いので、情報番組『ジモトピ』では、区内の観光名所をアピールしてもらえるといい。

(「商店街紹介コーナー」の工夫)

委員 情報番組『ジモトピ』の板橋版でも、同番組の杉並版(高円寺商店街)で展開している飲食店を紹介する“Gメシ”コーナーを参考に、楽しいコーナーにしてほしい。

商店街とJ:COMの制作とで、十分に話し合いをして、企画を立てて欲しい。

事業者 昨年、『いまだこイレブン』では、板橋区内の10の商店街を生中継で紹介した。どの商店街も、それぞれ特徴を持っている。番組には、商店街の方々にも出演していただき、“番組を視ていたら値引きする”などの取組みは有意義であった。

今年度は、大山商店街のネットテレビ・「ハッピーロード大山TV」とも連携強化して、相互で紹介しあうことも検討したい。

(地元バスケットチーム「東京エクセレンス」の認知向上)

委員 地元のプロバスケットチーム「東京エクセレンス」は、まだ区民には浸透していない。板橋区と J:COM がもっとタイアップして、「板橋で応援するプロバスケットチーム」とい形で宣伝をして欲しい。

事業者 昨年の開幕試合中継では、行政と連携をして、区報に放送案内をトップページに掲載したり、試合前には、会場近辺で生放送告知チラシを配布するなど、放送の PR に努めた。その結果、会場は、ほぼ満席となる観客を集めることが出来た。

但し、番組のプロモーション展開は、弊社の課題であるので、今後も行政と連携をとりながら、認知度アップに努めたい。

(シティセールスで J:COM との連携強化)

委員 区の広報の役割として、区政の情報を区報や広報番組を通して伝えることが重要であるが、合わせて区の魅力を伝えることで、皆さんに町への誇りや愛着を持っていただくことにある。昨年、情報番組の『ジモトピ』が細分化され、板橋区の情報の特化して発信できることになったのは有難い。今後、区としても、一層、J:COM への情報発信をしながら、連携強化を図っていきたい。

(防災・防犯情報に関して)

委員 防災、防犯問題については、警察署、消防署への取材を通して、彼らの“強さ”を見てもらったり、市民がどういう時に役所に駆け込むべきかなど、視聴者が役所に対して、より身近に感じられる放送となるよう、工夫して欲しい。

事業者 J:COM チャンネルでは、防犯、防災の啓蒙活動は推進していく。4 月より第 1 週目は、全エリアの『ジモトピ』内にレギュラーで防犯コーナーを設ける予定。そうすることで、視聴習慣もつけていきたい。コーナーには、警察官にもご出演いただき、コメントいただく予定である。

(社会、教育問題をテーマにした番組化)

委員 数年前に比べ、区民からの積極的な番組取材依頼が増えたようだ。

J:COM には、主体的に板橋が抱える様々な社会問題(子育て、シングルマザー、障害者問題など)にメスを入れる番組制作することを期待している。

教育問題では、学校教育で足りない部分を、子供たちも巻き込んだ形で J:COM の教育番組として取り扱って欲しい。

事業者 教育番組に関しては、まだ手が付けられていない。他局の事例だが、学校給食の献立を朝、収録して、それをコミュニティチャンネルまたは VOD 内で、映像を流し、夕食の献立の参考にしてもらおう取組みをしている。

最近は、取材しようにも、父兄が自分の子供がテレビに映るのを嫌がるケースがあり、昔に比べ、学校は取材がしにくくなっている。

新たな番組ジャンルとして、今年は、ジャーナルの要素をもつ番組にもチャレンジしていきたい。その先駆けとして、近日、板橋区の総合防災訓練が行われるが、訓練の様様を1時間の特番にする。今回は生放送にせず、スタジオで後日、映像を視ながら、防災関係者、専門家、区民と三者の座談会形式を想定している。

4月より『ジモトピ』をリニューアルするが、地域版の『クローズアップ現代』を目指したい。また、高齢者向けの番組も重要なテーマであり、番組化に向けて検討したい。お知恵やご紹介もいただきたい。

(地域情報ポスの設置)

委員 J:COM チャンネルへ番組情報を取り寄せる情報ポスの設置が出来ないか。

事業者 サービス全般の問合せを扱うカスタマーセンターはあるが、番組への情報を専門に受け付ける機能はない。このあたりは、課題である。例えば、平時から、クラウド・システムを使って情報を一元化し、収集することが出来ないかなども検討したい。

(子供向け道徳教育コンテンツ案)

事業者 J:COM では、学研との取組みの中で、先日も高島平の児童館で、グループ会社である「ディスカバリーチャンネル」、JAXA の研究員を招いて実験会を行った。

学研では、子供向けの躰やマナーを勉強するコンテンツを多数、保有している。こうしたコンテンツを4月以降、コミュニティチャンネルの番組内で、教育の一環として、コーナー展開に活用できないか検討したい。3分程度の映像が50、60本ある。

(区内の文化、芸術関係者の番組出演)

委員 板橋は、文化面で遅れている。区内に住む文化、芸術に貢献している方々が多いのはあまり知られていないので、番組で取材して欲しい。

以上